手持型体外式超音波診断用プローブ

仕　　様　　書

隠 岐 広 域 連 合 立
隠 岐 病 院

Ⅰ．仕様書概要説明

１．調達の背景及び目的

汎用超音波画像診断装置に接続し、コンベックス型は主に腹部をセクタ型は主に心臓に使用し画像診断する機器である。コンベックス型及びセクタ型のプローブは、消耗の影響で表示画像が暗く鮮明度が落ちるており今後診療に影響を及ぼす可能性が考えられる。

以上のことから、手持型体外式超音波診断用プローブの導入を行う。

２．調達物品及び構成内訳

品　名：手持型体外式超音波診断用プローブ

構成内訳：①コンベックス型　　１本

②セクタ型　　１本

Ⅱ．基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．コンベックス型及びセクタ型のペネトレーション深度は、Bモード使用時に180㎜以上であること。

２．コンベックス型及びセクタ型の距離分解能は、1㎜以下であること。

３．コンベックス型の音響作動周波数は、4.2MHz±20%であること。

４．セクタ型の音響作動周波数は、3.2MHz±20%であること。

５．コンベックス型の方位分解能は、2㎜以下であること。

６．セクタ型の方位分解能は、3㎜以下であること。

７．当院保有の汎用超音波画像診断装置（富士フィルム株式会社製　FAZONE CB）に接続し使用できること。

Ⅲ．その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．納入物品の搬入に要する養生及び据付け並びに稼働のための調整等を行うこと。

２．装置の納入場所については、当院と協議すること。

３．納入物品の搬入、据付け及び調整については、当院と協議の上行うこと。

４．搬入、設置、配線及び調整等に要する費用は負担すること。

５．落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。

６．年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。

７．障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。

８．納入検査終了後から１年間は機器の無償保証期間とし、機器が正常に稼働し、臨床上最適に使用できるように定期的な点検を実施すること。また、保証期間中に発生した使用者の過失によらない故障等に係る点検、修理等については、無償保証の対象とすること。

９．納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。

10．取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で１部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。

11．納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。

12．納入物品のうち、薬事法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。

13．本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。